



令和5年度 木太北部小学校の教育 グランドデザイン

【学校教育目標】

自ら学び 心豊かで たくましい子どもの育成

【児童像】

きたえ合う子 助け合う子 学び合う子

【育てたい資質・能力】

◆みつめる

立ち止まり、振り返る（省察） 自ら学びを進める（自己調整） 自分のことが分かる（自己理解）

◆かかわる

協力しながら、学び合う（協働） 受け容れ、分かり合う（相互理解） 集団の中で、役立つ（貢献）

◆つくりだす

意欲をもち、問いに向かう（探究） 個性を生かし、発信する（表現） 挑戦し、未来を切り拓く（生き方）

【本年度の重点】

- (1) 学校教育目標、育てたい資質・能力を常に意識して充実した教育活動を展開する。
～学びの、その先へ 世に出ることを意識して～
- (2) 主体性の育成と自己実現に主眼を置き、児童や教職員が「楽しい」と思える学校をめざす。
- (3) 主体的・対話的で深い学びによる授業改善を一層推進し、確かな学力を育成する。

豊かな心の育成

◆主体性の育成と自己実現

- ・主体性と自己決定の場を重視
- ・個性の発見や、よさや可能性の伸長
- ・自己存在感の実感
- ・他者との関わりや学び合いを生かす
- ・共感的な人間関係の育成や安全・安心な風土の醸成

◆教師の姿勢の徹底

- ・教育のプロとしての自覚と実践
- ・教師自身の主体的な実践態度・姿勢
- ・任す、信じる、褒める、認める姿勢

◆道徳教育の充実

- ・考え議論する道徳、道徳的実践力

◆人権・同和教育の推進

- ・人権尊重の精神に徹した学級経営

◆積極的な生徒指導の推進

- ・楽しい学校・学年・学級づくり

◆良い習慣づくり

- ・元気な挨拶、一生懸命に清掃



確かな学力の育成

◆全員が顔を上げ、目を輝かせて自分の考えを表出する楽しい授業

- ・教え込み、教師主導からの脱却

◆主体的・対話的で深い学びによる授業改善の一層の推進

- ・個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実
- ・主体的・対話的で深い学びの日常化
- ・問題や課題発見、目標選択・設定、考えの表出、思考・操作による知識の再構成、対話、考えの広がりや深化、納得解、振り返り、実社会との関わり

◆国語力の育成

- ・考えを論理的に整理し表現・表出
- ・読書活動、書く活動の推進

◆生活、総合的な学習の時間の充実

- ・教科横断的な視点でのカリキュラム
- ・主体性を生かした問題解決的な学習

◆ICT機器を活用した授業実践



たくましく健やかな体づくり

◆体力・運動能力の向上

- ・1日に1度は、外に出て遊ぶように教師が働きかけ
- ・共に遊び、見守る教師
- ・体育学習・活動の充実で体力向上
- ・運動へのいざない
- ・クラスマッチ、イベント等

◆全校での重点的な取り組み

- ・1学期：水泳 2学期：縄跳び
- ・3学期：マラソン

◆良い生活習慣づくり

- ・元気チェック、さぬきっ子の約束の啓発、スマートメディア週間など
- ・学校保健委員会、たより等での啓発
- ・保健指導・食育指導の充実
- ・保護者と連携したマイ・ランチの実施



信頼される学校づくり

◆学校運営協議会

- 積極的な情報提供と意見交換

◆情報発信

- HP・ブログの活用、学校・学年だよりの工夫、メール等で必要情報を素早く提供

◆地域社会と連携した児童の育成

- 登下校の見守り、木太地区あいさつ運動、生活科・総合的な学習の時間・家庭科への支援、環境整備、ぴかぴかディ

安全・安心で笑顔あふれる学校づくり

◆リスクマネジメント

- アレルギー対応、避難訓練、救急救命訓練、交通安全教室 感染症対策、危機管理、コンプライアンス研修 等

◆働き方改革

- 継続した業務改善と働き方改革意識の向上、週一度のノー残業デーの確実な実施、働き方改革の先にある働きがい重視、学年団を基盤としながら新しい校務分掌により「個業から協働」への転換